

東京民医連

東北地方太平洋沖地震

支援ニュース

2011年3月16日

No.16

発行：東京民医連事務局

電話：03-5978-2741

FAX：03-5978-2865

メール：

soumu@tokyominiren.gr.jp

今日！西都保健生協も支援へ 共同組織と一緒にがんばっています。

この間西都保健生協では班会などでカンパを呼びかけるとともに街頭でのカンパ活動にも取り組んでいます。昨日は清瀬駅前で職員3人組合員2人の5名でカンパをうったえました。若い方のカンパ協力者も多く配布用のチラシ300枚は瞬く間になくなりました。

この間寄せられた258,832円のカンパと支援物資を昨夜積み込み、今朝、小津源さん（事務）を健生会の支援チームとともに現地へ派遣しました。

引き続き班会や駅頭でのカンパ活動に取り組んでいきます。（西都保健生協 大友専務）

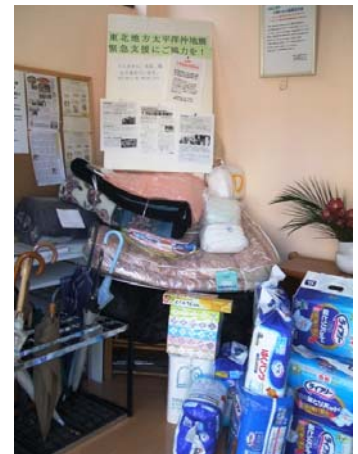


清瀬駅でのカンパ活動

災害用特設特設ボードを設置！支援物資の提供をよびかけ

アカシア会 ではクリニックの玄関に震災用特設ボードを置き、支援物資の提供をお願いしています。東京民医連支援ニュースも新しい号をどんどん貼っています。提供された物資をボードの横に置いてたところたくさんの反響がありました。「何を持ってくればいいのか？」と家にある物を持ってきて下さる患者さんも出てきました。施設の利用者さんに17日に災害支援部隊が出発するとお話をしたところ、障害者施設パティオでは利用者さんや家族の方が、毛布、布団、寝袋、ジャンパーなどを提供してくれました。

自分も何か支援をしたいと思っている人と民医連の取り組みが確かに繋がる取り組みになっています。（アカシア会 長谷川）



歯ブラシ300本急送！（健生会：相互歯科）

今回は物資を輸送することも含めた支援で、相互歯科からは歯ブラシ300本、含嗽剤など手当たり次第に箱詰めしました。（被災者は口腔内が泥等で汚れているようです）職員からの義援金はもちろんのこと、患者さんや歯科問屋業者にも「できる限りの歯ブラシ、歯磨き粉衛生用品を無償で提供してほしい」と訴え、技工外注業者にも義援金の協力を要請しました。（相互歯科 久保田）



支援物資積み込み作業

東京民医連発 今日から支援物資の定期便開始

東京民医連では、運送業者（つばさ流通）の協力をうけ、支援物資を現地に搬送します。今日はほくと医療生協からの毛布や協立医師協からの物資が送られました。各法人から現地へ送る支援物資があれば東京民医連へお寄せください。